

既刊年報

本研究所は所員の研究業績の発表機関として、Bulletin of the Disaster Prevention Research Institute, 年報および記念論文集を刊行し、国内および国外の主要大学並びに関係諸機関に寄贈している。なお、別途に京都大学防災研究所十年史、十五周年小史、二十年史、二十五周年小史が刊行されており、当研究所のあゆみを知ることができる。また防災研究所要覧(和文、英文)が刊行されていて、当研究所の沿革・予算・定員・組織・研究活動などの概要が一覧できる。第19号(昭和50年)以降の刊行年報は次のとおりである。

第19号 A (昭和50年度), 昭和51年 4 月	頁
ヒマラヤ周辺の気象について…………… 中島暢太郎・井上 治郎・安成 哲三…	1
火山噴火予知に関する 2, 3 の問題…………… 加茂 幸介…	5
防災問題における資料解析研究 (3) …………… 石原 安雄・後町 幸雄・松村 一男…	35
第19号 B-1 (昭和50年度), 昭和51年 4 月	
鳥取地方の最近の地震活動について…………… 佃 為成・中尾 節郎・岸本 兆方…	1
琵琶湖周辺の地震活動について…………… 三木 晴男・黒磯 章夫・梅田 康弘・伊藤 潔	
見野 和夫・竹内 文朗・井元政二郎・渡辺 邦彦・平野 憲雄…	13
地震観測用長期連続可視記録装置の試作	
…………… 松尾 成光・尾池 和夫・松村 一男・竹内 文朗…	21
地震及び地殻変動のデジタル観測システムに関する 2~3 の考察 …………… 古沢 保…	31
傾斜構造を有する地盤の震動特性…………… 入倉孝次郎…	39
局所地震の入射角と震央距離との関係について…………… 赤松 純平・古沢 保…	59
桜島火山の爆発地震について…………… 西 潔…	69
桜島火山の地殻変動について (I) …………… 石原 和弘…	75
核磁力計による桜島磁場観測 (I) …………… 田中 良和…	81
新潟震害の歴史的背景 (17世紀以降の新潟付近の地形形成史) …………… 横尾 義貫…	91
水平力を受ける鉄骨立体骨組の弾塑性性状に関する実験的研究	
…………… 若林 實・中村 武・井上 明…	105
L字形骨組で構成される鉄骨鉄筋コンクリート柱はり接合部のせん断破壊に関する実験的研究	
…………… 若林 實・南 宏一・西村 泰志…	129
一定軸力と変動曲げモーメントを受ける鉄骨鉄筋コンクリート断面の変形能力	
…………… 若林 實・柴田 道生…	153
成層構造をもつ基礎地盤の動特性…………… 小堀 鐸二・南井良一郎・鈴木 有…	167
成層地盤中に根入された基礎構造物の振動特性…………… 小堀 鐸二・南井良一郎・鈴木 有…	219
地盤連成を考慮した建築構造物の震害ポテンシャル…………… 小堀 鐸二・南井良一郎・鈴木 有…	245
窓の耐風設計について…………… 石崎 潑雄…	269
台風7513号による八丈島の構造物の被害について	
…………… 石崎 潑雄・桂 順治・吉川 祐三・河井 宏允…	279
被害台風の構造のモデル化について (3) …………… 光田 寧・藤井 健・川平 浩二…	293
多良間島における地空相互作用について (II) …………… 光田 寧・文字 信貴・塚本 修…	303
地震時の出火率, 出火件数の予測に関する研究…………… 水野 弘之・堀内 三郎…	315
消防水利に関する研究	
——消防水利から見た管網計算の評価について——…………… 堀内 三郎・保野健治郎…	343

地況の表面日射量および地温に与える影響について……………	竹内 篤雄・島 通保…351
山腹崩壊と地形特性に関して	
——昭和50年5月号台風による高知県下の山腹崩壊を対象として——	
……………	柏谷 健二・平野 昌繁・横山 康二・奥田 節夫…371
土石流の総合的観測（その2）	
——1975年焼岳東斜面上々掘沢——……………	奥田 節夫・諏訪 浩・仲野 公章・横山 康二…385
塩水滲水層の電気浸透効果……………	出井 紘…403
豪雨時における六甲山系鶴甲地域の地下水位、地下水流出量と溶存化学成分との関係	
……………	吉岡 龍馬・奥田 節夫・沖村 孝・田中 茂…409
簡易自動採水器の試作について（その2）	
——ボーリング孔用深度別採水器——……………	奥西 一夫・横山 康二・奥田 節夫…421
第19号B-2（昭和50年度）、昭和51年4月	
過圧密粘土の構成式……………	足立 紀尚・西 好一… 1
多次元圧密問題に対する非線形応力-ひずみ理論の適用……………	赤井 浩一・田村 武… 15
水平・上下両加振による構造物基礎周辺地盤の液状化……………	後藤 尚男・北浦 勝・岡村 達哉… 31
平板状構造断面のガス応答に関する2, 3の考察	
……………	白石 成人・松本 勝・岸本 章士・丸山 俊… 45
河域地形構成要素の平面量の分布特性に関する研究……………	友杉 邦雄… 65
流域の地形形態に関する定量的研究……………	岩佐 義朗・小林 信久・棚橋 通雄… 81
閉塞単一砂層への雨水浸透に関する研究……………	石原 安雄・下島 栄一… 99
昭和50年8月号台風5号豪雨による日下川波介川流域の水害とその考察……………	角屋 睦・永井 明博…123
中小河川の洪水到達時間……………	角屋 睦・福島 晟…143
丘陵地斜面域における雨水の浸入・流出過程(2)……………	岡 太郎・角屋 睦…153
蛇行流路の形成過程に関する研究……………	村本 嘉雄・藤田裕一郎…167
開水路非常流の数値計算法について……………	岩佐 義朗・井上 和也・片山 猛…187
ネットワーク状水路の水理解析……………	岩佐 義朗・綾 史郎・山本 正幸…201
ダム貯水池の水温予測……………	岩佐 義朗・松尾 直規・遠藤 正昭…221
開水路流れにおける乱れの空間構造について(4)……………	今本 博健・浅野 富夫・佐々木 健…237
開水路流れにおける乱れのスペクトル特性について	
……………	今本 博健・浅野 富夫・石垣 泰輔・杉浦 秀之…251
可視化法による大スケール乱れに関する研究……………	宇民 正・上野 鉄男…267
河床波の発達性状に関する実験的考察……………	中川 博次・辻本 哲郎…289
密度躍層のある場における濁水の挙動に関する研究(2)	
——濁度物質の拡散と流出機構——……………	芦田 和男・江頭 進治…311
裸地斜面における流路の形成過程に関する研究(2)	
——流路の横断面形状——……………	芦田 和男・澤井 健二…329
山地流域の出水と土砂流出(5)	
——穂高砂防観測所の観測結果——……………	芦田 和男・高橋 保・沢田 豊明…345
琵琶湖における波浪観測について……………	岩垣 雄一・土屋 義人・酒井 哲郎・山口 正隆
……………	芝野 照夫・木村 晃・安田 孝志・芹沢 重厚…361
ひうち灘魚島における水温変動について……………	田中 正昭…381
Tidal Residual Circulation に関する基礎的研究(Ⅲ)……………	柳 哲雄・樋口 明生…391

瀬戸内海水理模型における縮率効果に関する実験的研究……………	樋口 明生・安田 秀一・早川 典生…367
瀬戸内海における海水交流の実験的研究(Ⅱ)……………	樋口 明生・武岡 英隆・北川 吉男…411
宇治川水理実験所気象観測用鉄塔による観測と解析(Ⅰ)……………	中島暢太郎・田中 正昭…423

第20号 A (昭和51年度), 昭和52年 4 月

微小地震と地震予知……………	岸本 兆方… 1
都市化と水害……………	角屋 睦… 19
開水路流れの乱流構造……………	今本 博健… 29
防災問題における資料解析研究(4)……………	石原 安雄・後町 幸雄・松村 一男… 49

第20号 B-1 (昭和51年度), 昭和52年 4 月

地盤の震動特性評価の際の地形の影響……………	入倉孝次郎… 1
炭山地震観測室における地震観測 ——局所地震の Particle Motion の性質について——……………	赤松 純平… 13
琵琶湖周辺の地震活動について(Ⅱ)……………	琵琶湖周辺地震活動研究グループ… 21
黄梁断層付近の γ 線測定……………	見野 和夫・竹内 文朗… 29
降雨と地震発生との関係について……………	尾池 和夫… 35
鳥取微小地震観測所の観測網による震源決定の精度について ——4 観測点の P time を用いた場合——……………	佃 為成・中尾 節郎… 47
海溝周辺に発生する地震の余震分布に関する一つの検討……………	井元政二郎・岸本 兆方… 59
跡津川断層における光波測量(第1報)……………	田中 寅夫・細 善信・土居 光 加藤 正明・小泉 誠・和田 安男… 69
検潮観測による桜島の垂直変動……………	江頭 庸夫… 77
細長い合成柱の設計式(その1)……………	若林 實・吉田 望… 85
T字形骨組で構成される鉄骨鉄筋コンクリート 柱はり接合部のせん断破壊に関する実験的研究……………	若林 實・南 宏一・西村 泰志…109
屋根に加わる風圧力について……………	石崎 澄雄・吉川 祐三…133
大雨見山山頂付近の温度変動の特性について ……………	光田 寧・文字 信貴・林 泰一・伊藤 芳樹…145
音波探査装置による大気境界層の観測……………	光田 寧・伊藤 芳樹…157
排土に伴う斜面崩壊発生の時期予測の問題について……………	島 通保…173
上嵯峨地すべり地の地下水について……………	中川 鮮・島 通保…185
地すべり面における破壊伝播速度について……………	島 通保・末峯 章・小西 利史…199
高知県繁藤地区の大規模崩壊について(その1) ——崩壊地の地盤構造の特徴——……………	中川 鮮・奥西 一夫…209
高知県繁藤地区の大規模崩壊について(その2) ——崩壊に対する地下水の効果——……………	奥西 一夫・中川 鮮…223
土石流の総合的観測(その3)——1976年焼岳上々堀沢—— ……………	奥田 節夫・諏訪 浩・奥西 一夫・仲野 公章・横山 康二…237
リルの分布の確率モデルについて……………	柏谷 健二・奥田 節夫…265

第20号 B-2 (昭和51年度), 昭和52年 4 月

有限要素法による浸透流解析と現地への適用について……………	赤井 浩一・大西 有三・西垣 誠… 1
-------------------------------	---------------------

護岸構造物の震害予測に関する考察	柴田 徹・佐藤 忠信・辰巳 安良	15
弾性表面波による構造物基礎周辺地盤の振動解析	土岐 憲三・三浦 房紀	33
構造物基礎—地盤系における減率の非線形性に関する実験的研究		
..... 後藤 尚男・亀田 弘行・北浦 勝・光家 康夫・井口 温夫		61
吊橋トラス補剛桁の空力不規則曲げ振れ応答に関する研究		
..... 白石 成人・松本 勝・岡南 博夫・森野 純孝・金川 昌義		85
降雨の時間分布の統計的構造に関する研究——雨量配分率の分布特性——	友杉 邦雄	101
閉塞 2 層砂への雨水浸透に関する実験的研究	石原 安雄・下島 栄	119
洪水の伝播速度について	石原 安雄・小葉竹重機	149
ダム群制御システムにおける分割化基準と河道流下の非線形性		
..... 高樺 琢馬・池淵 周一・小尻 利治		169
河道網構造を考慮した河川流域の出水解析法に関する研究	高樺 琢馬・池淵 周一・椎葉 充晴	185
昭和51年台風17号による鏡川洪水災害とその考察	岡 太郎・角屋 睦・永井 明博	201
7617号台風による日下川波介川流域の水害とその考察	永井 明博・角屋 睦・岡 太郎	217
大戸川におけるウォッシュ・ロードの年間変化	村本 嘉雄・道上 正規・藤田裕一郎・中村 行雄	233
中規模河床形態に関する研究	村本 嘉雄・藤田裕一郎	243
洪水時における貯水池の成層破壊について	岩佐 義朗・松尾 直規・遠藤 正昭	259
開水路流れにおける乱れ特性量の普遍関数表示について (2)		
..... 今本 博健・浅野 富夫・石垣 泰輔・今西 邦夫		271
開水路流れにおける乱れの空間構造について (6)	今本 博健・浅野 富夫・阪本 幸則	295
開水路断面変化部における流れの水理特性について (2)		
——水路幅急変部に関する実験的検討——	今本 博健・藤井 良哲・藤井 義文	309
可視化法による大スケール乱れに関する研究 (2)		
——路床形態と大規模乱流構造との関連について——	宇民 正・上野 鉄男	331
混合砂れき床面の粗粒化過程について	中川 博次・辻本 哲郎・原 俊明	335
裸地斜面における流路の形成過程に関する研究 (3)		
——流路の 3 次元形状——	芦田 和男・澤井 健二	371
山地流域における出水と土砂流出 (6)	芦田 和男・高橋 保・沢田 豊明	387
土石流の発生と流動に関する研究	高橋 保	405
密度躍層のある場における濁水の挙動に関する研究 (3)		
——流れと混合機構——	芦田 和男・江頭 進治	437
砂礫河川の掃流砂に関する基礎的研究	村本 嘉雄・河田 恵昭・布村 明彦	451
台風7617号による鏡川下流部の流量、水位と潮位との関係	中村 重久	475
有限振幅波理論による wave shoaling について	安田 孝志・土屋 義人	483
浅海域における不規則波の分散特性について	岩垣 雄一・木村 晃	493
紀伊水道の OCEANIC FRONT の変動 ——フェリーボートによる長期間の水温観測から——		
..... 吉岡 洋・中島暢太郎・國司 秀明		513
瀬戸内海水理模型における縮率効果に関する実験的研究 (II)		
..... 安田 秀一・樋口 明生・早川 典生		529
松山港における潮流の水理模型実験	樋口 明生・武岡 英隆・北川 吉男	541
琵琶湖周辺の気象 (1)	中島暢太郎・後町 幸雄・井上 治郎	553
宇治川水理実験所気象観測鉄塔による観測と解析 (2)		
——風と気温鉛直分布の季節変化日変化——	田中 正昭・中島暢太郎・多河 英雄	571

第21号A（昭和52年度），昭和53年4月

橋梁基礎の地震応答解析と耐震設計	土岐 憲三	1
海岸侵食について	土屋 義人	25
防災問題における資料解析研究（5）	中島鶴太郎・後町 幸雄・松村 一男	43

第21号B-1（昭和52年度），昭和53年4月

1977年9月30日の山崎断層の小地震に伴った諸観測量の異常変化について

（山崎断層研究グループ代表）	岸本 兆方	1
山崎断層における伸縮変化の連続観測結果	尾池 和夫・中村佳重郎	11
山崎断層付近における r 線の測定について（その1）	竹内 文朗・見野 和夫・貞広 太郎	19
山崎断層の地震（1977年9月30日，M3.7）の震源付近の V_p/V_s 異常	佃 為成	27
山崎断層・塩田温泉の塩素濃度と地震現象との関連	吉岡 龍馬	37
山崎断層・春における自然電位の経年変化	宮腰潤一郎	43
鹿野・吉岡断層付近の地震活動	佃 為成	47
北陸地方の微小地震活動（第1報）	渡辺 邦彦・平野 憲雄・岸本 兆方	57
r -線の測定——花折断層——	見野 和夫	69
鳥取における全磁力経年変化について（II）	住友 則彦・矢部 征	79
天ヶ瀬地殻変動観測所における地殻変動観測（第3報）	高田 理夫・古沢 保・竹本 修三・山田 勝	87
局所地震のP～S間に見られる顕著な phase について	古沢 保・赤松 純平	97
屯鶴峯地殻変動観測所における地殻変動観測（第8報）	高田 理夫・尾上 謙介・藤田 安良	107
紀州鉱山における地殻変動の観測——伸縮計による観測——	小沢 泉夫	113
上宝地殻変動観測所の地殻変動・地震観測 テレメータ・システム	上宝地殻変動観測所・地震予知計測部門	119
地球潮汐への海洋潮汐の影響に関する一考察	田中 寅夫	137
桜島火山に発生するやや深い地震の発震機構	西 潔	145
桜島火山近傍の垂直地盤変動と山頂噴火活動の関係について	石原 和弘・江頭 庸夫	153
核磁力計による桜島磁場観測（2）	田中 良和	163
柱はり接合部を貫通する部材主筋の付着破壊と接合部耐力に関する実験的研究	若林 實・中村 武・松田 英樹	171
十字形骨組で構成される鉄骨鉄筋コンクリート柱はり接合部のせん断破壊に関する実験的研究（その1）	若林 實・南 宏一・西村 泰志	185
鋼管コンクリート柱のせん断強度に関する実験的研究	若林 實・南 宏一・佐々木良一・小河 弘明	201
筋違付骨組の復元力特性と地震応答に関する研究	柴田 道生	233
近接する根入れ構造物相互の連成振動特性について	小堀 鐸二・日下部 繁	249
土石流の総合的観測 その4，1977年焼岳上々堀沢における観測	奥田 節夫・諏訪 浩	277
奥西 一夫・横山 康二・仲野 公章・小川 恒一・浜名 秀治		
愛知県小原村周辺の山崩れについて（I）	奥西 一夫・飯田 智之	297
——斜面形，土層構造と山崩れについて——		
兵庫県一宮町崩壊地の水質と粘土鉱物	吉岡 龍馬・高谷 精二	313
上鏡峨地すべり地の地下水について（続）	中川 鮮・島 通保	323
九鬼地すべり地における水文特性について（序報）	島 通保・末峯 章・小西 利史	333

台風7705号による被害について……………石崎 潑雄・吉川 祐三…349
 台風7709号による沖永良部島の被害について……………石崎 潑雄・谷池 義人…363
 潮岬における風力エネルギーについて……………石崎 潑雄・光田 寧…375
 異常天候の研究(第1報)……………山元龍三郎・岩嶋 樹也・星合 誠…383
 改良された標準計画台風……………光田 寧・藤井 健・文字 信貴・川平 浩二・塚本 修…393
 八重山群島を襲った台風5号(7705)の気象学的特性について
 ………………光田 寧・文字 信貴・塚本 修・浅井 東洋…405
 沖永良部島を襲った台風9号(7709)の気象学的特性について
 ………………山元龍三郎・光田 寧・文字 信貴・塚本 修・末延 龍雄…417
 強風時における風速変動の空間相関について……………塚本 修・光田 寧…427
 大気境界層下部の鉛直構造……………文字 信貴・大西 隆…437
 接地気層における渦度とその輸送について……………光田 寧・浅井 東洋…445

第21号B-2(昭和52年度), 昭和53年4月

繰り返し過圧密粘性土の低応力下でのダイレタンシー・強度特性……………清水 正喜… 1
 パーチカドレーンによる圧密機構の考察……………赤井 浩一・大西 有三・安川 郁夫… 19
 マルコフ過程を用いた粒状体の力学モデル(I)……………北村 良介… 37
 自己回帰・移動平均法による構造物の動的パラメータの推定
 ………………土岐 憲三・佐藤 忠信・生木 泰秀… 57
 井筒基礎の震動特性に関する実験的研究……………土岐 憲三・佐藤 忠信・三浦 房紀… 69
 偏平箱桁断面の渦励振動特性に関する実験的研究
 ………………白石 成人・松本 勝・武内 隆文・佐伯 英和… 93
 福山, 笠岡周辺の夏の海陸風について……………中島暢太郎・田中 正昭…113
 海峡部における潮流の特性に関する研究……………武岡 英隆・樋口 明生…129
 面積平均的降雨の時間分布の統計的特性に関する研究——連続最大配分率について——
 ………………友杉 邦雄…137
 洪水流出計算の総合化に関する一考察……………石原 安雄・小葉竹重機…153
 閉塞浸透における不飽和域の解析……………石原 安雄・下島 栄…173
 多ダム・多評価地点系の最適操作に関する研究……………高棹 琢馬・池淵 周一・小尻 利治…193
 Kinematic wave 法における場および定数の集中化……………高棹 琢馬・椎葉 充晴…207
 丘陵山地流域モデルと洪水流出モデル……………角屋 睦・福島 晟・佐合 純造…219
 洪水流出モデルの適用比較——丘陵山地及び市街地流域を対象として——…永井 明博・角屋 睦…235
 裸地斜面域における土壌水の流動解析……………岡 太郎…251
 琵琶湖南・北湖の交流特性……………村本 嘉雄・道上 正規…263
 斜め段落ち流れに関する実験的研究……………村本 嘉雄・藤田裕一郎…277
 琵琶湖南湖の湖流と拡散に関する数値シミュレーション……………岩佐 義朗・井上 和也・足立 敏之…293
 移流分散方程式の数値解析……………岩佐 義朗・綾 史郎・小門 武…307
 貯水池における濁度解析について……………岩佐 義朗・松尾 直規・井上 泰行…319
 開水路断面変化部における流れの水利特性について(3)
 ——段上り部および段落ち部に関する実験的検討——
 ………………今本 博健・藤井 義文・西尾 誠・田中 一彦…331
 円柱周辺における開水路流れの水利特性について……………今本 博健・藤田 徹・日紫嵩剛啓…355
 河床波の発生・発達過程に関する実験的研究……………宇民 正・上野 鉄男…367

河床形状と流砂の相互関係と河床波の変形過程について……………	中川 博次・辻本 哲郎・矢田 篤	385
16 mm 撮影による掃流砂運動の特性量解析と流砂の平衡状態について		
……………	中川 博次・辻本 哲郎・宮本 博司	407
土石流危険度の評価法に関する研究……………	芦田 和男・高橋 保・澤井 健二	423
ダム堆砂の排除に関する研究——渦動排砂管の水理機能——		
……………	芦田 和男・高橋 保・千田 実	441
成層密度流の流速分布則に関する研究……………	芦田 和男・江頭 進治	455
山地流域における出水と土砂流出 (7)……………	芦田 和男・高橋 保・沢田 豊明	467
直立防波堤に作用する衝撃砕波圧に関する研究……………	岩垣 雄一・酒井 哲郎・浅野 敏之	485
第22号 A (昭和53年度), 昭和54年 4月		
洪水災害の発生と出水予知……………	石原 安雄	1
A NEW LOOK AT BEACH EROSION CONTROL……………	Richard SILVESTER	19
防災問題における資料解析研究 (6)……………	中島勲太郎・後町 幸雄・松村 一男	32
第22号 B-1 (昭和53年度), 昭和54年 4月		
北陸地方南部の地殻構造について		
……………	松村 一男・見野 和夫・渡辺 邦彦・竹内 文朗・平野 憲雄	1
北陸地方の微小地震活動の特徴について (その1)……………	竹内 文朗・平野 憲雄	11
手取川ダム砕石発破記録を利用した V_p の時間変化について……………	平野 憲雄・渡辺 邦彦・竹内 文朗	19
ラドン観測 (その1)——予備観測——……………	見野 和夫・西村 進	29
吉松地震観測所に於ける地震観測 (I)		
——2つの3点観測網からえられた震源位置の比較——……………	石原 和弘・須藤 靖明	35
跡津川断層付近におけるボア・ホール型傾斜計による観測 (I)		
……………	加藤 正明・土居 光・和田 安男・三雲 健・田中 寅夫・津嶋 吉男・小泉 誠	45
地球潮汐への海洋潮汐の影響に関する一考察 (続)……………	田中 寅夫	55
宮崎地殻変動観測所における地殻変動観測 (第1報)		
……………	高田 理夫・古沢 保・竹本 修三・尾上 謙介・寺石 眞弘・園田 保美	61
垂直成分回転ひずみ計による地殻変動の観測……………	小沢 泉夫・藤井 和成	79
対称型地震計による地震波観測……………	赤松 純平・西 正男	83
ランダムな速度のゆらぎを持つ2次元媒質モデルにおけるP波の散乱について……………	松波 孝治	91
近接する根入れ構造物相互連成系の地震応答について……………	小堀 鐸二・日下部 馨	107
側面より風を受ける円筒形空気膜構造について……………	國枝 治郎・横山 良幸・荒川 正夫	133
土石流の総合的観測 その5, 1978年焼岳上々堀沢における観測		
……………	奥田 節夫・諏訪 浩・奥西 一夫・横山 康二・小川 恒一・浜名 秀治	157
溶存アルゴンからみた地下水の動き (I)		
……………	吉岡 龍馬・出井 紘・富野 孝生・田中 稔章・豊田 恵聖・高橋 正美	205
1978年宮城県沖地震による建造物の被害		
……………	若林 實・中村 武・南 宏一・吉田 望・岩井 哲・浅草 肇	217
振動台を用いた鋼構造骨組の動的加振実験		
……………	若林 實・中村 武・吉田 望・岩井 哲・高井 秀博	243
コンクリートと鋼材の応力—歪関係に及ぼす影響		
……………	若林 實・中村 武・吉田 望・岩井 哲	255

鉄骨鉄筋コンクリート長柱の弾塑性安定に関する実験的研究… 若林 實・南 宏一・浅草 肇…	273
鉄筋コンクリート柱のせん断破壊防止法に関する実験的研究…………… 若林 實・南 宏一…	295
十字形骨組で構成される鉄骨鉄筋コンクリート柱はり接合部のせん断破壊に関する実験的研究 (その2)…………… 若林 實・南 宏一・西村 泰志…	317
高層筋違付架構の履歴復元力特性に関する研究…………… 若林 實・紫田 道生…	335
角柱のギャロッピング振動に関する実験…………… 石崎 潑雄・谷池 義人…	349
1978年9月16日潮岬を襲った竜巻について…………… 石崎 潑雄・光田 寧・林 泰…	371
1978年2月28日に東京地方を襲った竜巻について …………… 光田 寧・文字 信貴・岩谷 祥美・西岡 淳…	385
北九州地方を襲った台風18号(7818)の気象学的特性について …………… 光田 寧・藤井 健・末延 龍男…	407
電波音波複合探査装置(RASS)の可能性について…………… 光田 寧・伊藤 芳樹…	419
赤外線温度計と熱電対乾湿計の比較観測について…………… 塚本 修・光田 寧…	429

第22号B-2(昭和53年度, 昭和54年4月)

水道管路の震害予測…………… 土岐 憲三…	1
時系列理論による強地震動特性の推定…………… 土岐 憲三・佐藤 忠信…	25
自然強風に対する長大橋梁の空力不規則応答特性に関する研究 …………… 白石 成人・松本 勝・小川 哲治・加藤 隆…	37
層状砂地盤の液化化解析…………… 後藤 尚男・岡 二三生・関口 宏二…	49
サンドドレーンによる地盤改良の問題点…………… 赤井 浩…	75
正規・過圧密粘性土のダイラタンシー特性と応力ひずみ関係…………… 清水 正喜…	85
マルコフ過程を用いた粒状体の力学モデル(2)…………… 北村 良介…	107
局地異常気象観測解析装置について…………… 中島暢太郎・光田 寧・田中 正昭・中村 武…	127
琵琶湖周辺の気象(2)——琵琶湖北部の湖陸風——…………… 枝川 尚資・中島暢太郎…	143
地点毎時記録から認識される降水・無降水時間の連の確率過程的特性…………… 友杉 邦雄…	155
濁質水を考慮したダム制御に関する一考察…………… 高棹 琢馬・池淵 周一・小尻 利治…	167
洪水の時・空間生起確率算定法とその治水計画への適用…………… 高棹 琢馬・池淵 周一…	179
洪水比流量曲線へのアプローチ…………… 角屋 睦・永井 明博…	195
流出モデル定数の最適化手法…………… 永井 明博・角屋 睦…	209
Kinematic wave法に基づく流出計算法の総合化について…………… 高棹 琢馬・椎葉 充晴…	225
巨椋低平流域の都市化と内水…………… 角屋 睦・早瀬 吉雄…	237
FEM(による扇状地地下水の平面解析——田川流域の地下水に関する研究(4)——…………… 岡 太郎…	257
閉塞浸透機構に関する研究(2)…………… 石原 英雄・下島 栄…	271
内筒回転式土壌侵食試験法について…………… 澤井 健二・芦田 和男…	291
山地流域における出水と土砂流出(8)…………… 芦田 和男・高橋 保・沢田 豊明…	301
土石流の停止・堆積機構に関する研究(1)——勾配の急変による堆積——…………… 高橋 保・吉田 等…	315
ダム堆砂の排除に関する研究(2)——スリットダムの水理機能——…………… 芦田 和男・澤井 健二…	329
貯水池水理の数値解析法とその適用について…………… 岩佐 義朗・松尾 直規・俞 朝夫…	341
成層密度流の流れの構造に関する研究…………… 江頭 進治・芦田 和男…	355
密度躍層のある場における濁水の挙動に関する研究(4) ——貯水池濁度の解析手法を中心として——…………… 芦田 和男・江頭 進治・古谷 健…	383
開水路流れにおける輸送過程…………… 岩佐 義朗・綾 史郎・藤田 乾一・細田 尚…	399

噴流干渉時の乱流構造に関する実験的研究 —— 双対噴流の乱流構造 ——	中川 博次・福津 家久・神田 幹夫	415
固液混相開水路流れの水利特性に関する研究 (1)	今本 博建・大年 邦雄	453
開水路流れの大規模乱流構造と構造物周辺の局所流との関連について	今本 博健・宇民 正・上野 鉄男・日紫喜剛啓・仲井 公哉	469
分岐部周辺における流れの水利特性について	芦田 和男・川合 茂	491
床固めの水利機能に関する研究	道上 正規・鈴木 幸一	507
河床波の発生・発達過程に関する実験的研究 (2)	宇民 正・上野 鉄男・有本 俊志	521
直線流路の側岸侵食機構	藤田裕一郎	537
移動床における掃流砂れきの不規則運動性状について	中川 博次・辻本 哲郎・細川 泰廣	553
琵琶湖南湖の熱収支 —— 琵琶湖大橋断面での湖水交換 ——	村本 嘉雄・大西 行雄・大久保賢治	575
びわ湖湖流の研究 —— 湖流と内部波の分離 ——	今脇 資郎・遠藤 修一・國司 秀明	591
水温変動からみたびわ湖の内部波の研究	遠藤 修一・今脇 資郎・國司 秀明	601
紀伊水道の Oceanic Front における流れの観測	大西 行雄・吉岡 洋・國司 秀明・芹沢 重厚・村上真裕美・秋友 和典	611
瀬戸内海における海水交流の実験的研究 (Ⅲ)	樋口 明生・武岡 英隆・黒田 芳史・北川 吉男	625
STD の水温・塩分の補正	吉岡 洋・芹沢 重厚	631

第23号 A (昭和54年度), 昭和55年 4月

中国の地震学と地震予報	尾池 和夫	1
台風とそれに伴う強風について	光田 寧	17
防災問題における資料解析研究 (7)	若林 實・後町 幸雄・松村 一男	43

第23号 B-1 (昭和54年度), 昭和55年 4月

南九州とスマトラの火山活動と火山	西村 進	1
吉松地震観測所における地震観測 (Ⅱ) —— 1978~1979年の加久藤カルデラの地震活動 ——	石原 和弘	21
火山性地震のスペクトル的研究 (Ⅰ) —— 爆発地震 ——	西 潔	29
跡津川断層, 上宝および中央構造線における光波測量	田中 寅夫・細 善信・土居 光 小泉 誠・和田 安男・加藤 正明・和田 博夫・三雲 健	37
天ヶ瀬地殻変動観測所における地殻変動観測 (第4報)	高田 理夫・古沢 保・竹本 修三・山田 勝	47
傾斜およびびずみ地震動の観測について	小沢 泉夫	55
微小地震の b 値とエネルギー分布	見野 和夫・松村 一男	67
山崎断層における伸縮変化と降雨との関係について	中村佳重郎・尾池 和夫	77
1979年10月16日の花折地震の通信調査について	長 秋雄・見野 和夫	87
黄檗断層の地震探査	小林 芳正・入倉孝次郎・堀家 正則・天池 文男・岸本 清行・春日 茂	95
炭山地震観測室における地震観測 (2)	赤松 純平	107
—— 局所地震の coda parts の減衰とスペクトルの性質 ——	松波 孝治	115
2次元多孔性媒質モデルにおける S 波の散乱について	小堀 鐸二・日下部 馨	121
起振機試験による基礎地盤動特性の評価について	小堀 鐸二・日下部 馨	137
起振機試験による連成基礎の振動特性について	若林 實・柴田 道生	149
多層筋違付架橋の動的応答性状に関する研究 (その1)		

構造部材の挙動に及ぼす載荷速度の影響に関する実験的研究	若林 實・中村 武・吉田 望・岩井 哲・渡辺 幸広	159
振動台を用いた鋼構造骨組の動的加振実験(その2)	若林 實・中村 武・吉田 望・岩井 哲・高井 秀博	173
鋼構造柱脚部の終局耐力に関する実験的研究(その1)	若林 實・中村 武・磯部 正	187
X形配筋を施した鉄筋コンクリート構造の弾塑性性状に関する基礎的研究(その1)	若林 實・南 宏一・久木 幸雄	199
軸力と2軸曲げを受ける鉄筋コンクリート長柱の弾塑性安定解析	若林 實・中村 武・岩井 哲	215
角柱の振動時における3次元空気力特性について	石崎 潑雄・谷池 義人・中山 久司	229
風による角柱の振動不安定性に対する稜の寸法比の影響について	石崎 潑雄・谷池 義人・近藤 宏二	241
潮岬における突風前線の観測について(1)	石崎 潑雄・光田 壱・林 泰一	257
移動する台風の気圧場から求めた傾変風と実測風との比較		
——標準計画台風の通過にともなう地表風のシミュレーションの方法の開発の準備——	光田 壱・藤井 健・川平 浩二	271
台風を中心付近の構造について	光田 壱・末延 龍雄	281
1979年に発生した台風に伴なう竜巻	光田 壱・文字 信貴・石川 裕彦	289
強風時における風の乱れの空間的構造	光田 壱・塚本 修	303
風の遠隔測定のための音波探査器	光田 壱・伊藤 芳樹・内田 諭	325
伊良原地すべりの移動特性について(1)	島 通保・末峯 章・小西 利史	335
地すべり発生機構に関する2,3の知見(破砕帯地すべりの一例)	末峯 章・島 通保・小西 利史	345
土石流の総合的観測 その6, 1979年焼岳上々堀沢における観測	奥田 節夫・諏訪 浩	
	奥西 一夫・横山 康二・小川 恒一・浜名 秀治・田中 俊一	357
愛知県小原村周辺 mountain 崩れについて(II) ——斜面における土壌水と基岩の風化について——	飯田 智之・奥西 一夫・中川 鮮	395
第23号B-2(昭和54年度), 昭和55年4月		
時系列理論による強震動のシミュレーション	土岐 憲三・佐藤 忠信・江尻 譲嗣	1
埋設管の震害予測のための地震動の推定法について	後藤 尚男・亀田 弘行・高田 至郎・杉戸 真太	13
橋梁構造断面の空力ガスト過渡応答特性に関する研究	白石 成人・松本 勝・加藤 隆・白土 博通・松村 修一	29
杭に働く負摩擦の模型実験と解析	柴田 徹・関口 秀雄	41
傾斜地盤上の基礎の支持力について	赤井 浩一・佐野 郁雄	57
粘性土の三軸伸張および等方圧縮挙動に対するせん断履歴の影響	清水 正喜	73
台風7916号について	中島暢太郎・光田 壱・後町 幸雄・田中 正昭・藤井 健・文字 信貴	87
琵琶湖周辺の気象(3) ——湖陸風の鉛直構造——	枝川 尚資・中島暢太郎	113
宇治川気象観測塔で観測された冬期の冷えこみと霧について	田中 正昭	123
強雨の時間変動の統計的構造に関する研究 ——地点・毎10分記録の雨量配分率・連解析——	友杉 邦雄	133
面積雨量のシミュレーション法とその流出モデル評価への適用	池淵 周一・谷本 光司	157

間隙空気の閉塞を伴う一定強度の降雨浸透について……………	石原 安雄・下島 栄	175
エントロピー的のみた降雨・流出変換特性とそのモデル化……………	高樫 琢馬・池淵 周	193
状態空間法による流出予測 ——kinematic wave 法を中心として——……………	高樫 琢馬・椎葉 充晴	211
宅地域の雨水浸透と流出特性……………	岡 太郎・角屋 睦・野口 美具	227
タンクモデルの最適同定法に関する基礎的検討……………	永井 明博・角屋 睦	239
長期流出タンクモデルの実用的同定法とその考察……………	永井 明博・角屋 睦・中嶋 章雄・鈴木 克英	249
巨椋低平流域の都市化と内水 (2) ——現状と将来——……………	角屋 睦・早瀬 吉雄・西村 昌之	263
治水・利水を包含した貯水池操作に関する一考察……………	高樫 琢馬・池淵 周一・小尻 利治	279
河川堤防破壊時の水流に関する実験的研究……………	石原 安雄・小葉竹重機	293
氾濫水の水理の数値解析法……………	岩佐 義朗・井上 和也・水鳥 雅文	305
内湾の物質分散過程における潮流と恒流の相乗効果……………	大西 行雄・國司 秀明・吉松 康公・秋友 和典	319
沿岸海域の物質分散 (1) ——瞬間点源染料拡散実験——……………	柳 哲雄・樋口 明生	333
潮汐残差環流間の物質分散……………	樋口 明生・黒田 芳史・柳 哲雄・北川 吉男	339
密度流におけるコリオリ効果に関する研究……………	大西 行雄・大久保賢治・原島 省・村本 嘉雄	351
固液混相開水路流れの水理特性に関する研究 (2) ……………	今本 博健・大年 邦雄	373
山地流域における出水と土砂流出 (9) ……………	芦田 和男・高橋 保・沢田 豊明	393
河道における微細土砂の生産・流出機構に関する研究……………	芦田 和男・江頭 進治・金屋敷忠儀・小川 義忠	413
土石流の調節制御に関する研究 ——立体格子型砂防堰堤の水理機能——……………	芦田 和男・高橋 保	433
土石流の停止・堆積機構に関する研究 (2) ——土石流扇状地の形成過程——……………	高橋 保	443
河床波の変形過程に関する実験的研究……………	芦田 和男・澤井 健二	457
流路形態の形成過程に関する研究……………	藤田裕一郎・村本 嘉雄	475
斐伊川の土砂収支と河床変動の将来予測……………	道上 正規・鈴木 幸一・定道 成美	493